

Fresh! Water

Aqua Totto News No.8

1P》カピバラついに常設展示!!

2P》カエルフェスタ2008

3P》アクア・トト ぎふスタッフ飼育日記

4P》環境学習プログラム

5P》企画展レポート

6P》INFORMATION

木曽川ワンド便り Vol. 2



カピバラついに 常設展示!!



やまちゃん
2006年7月19日生まれ



しずちゃん
2006年6月27日生まれ

和名:カピバラ
学名:Hydrochoerus hydrochaeris
大きさ:105~135cm
体重:35~65kg
分類:ネズミ(齧歯)目カピバラ科
分布:南アメリカ東部 アマゾン川流域



カピバラ展示までの道のり

2007年7月20日、夏の特別企画展「びっくりサイズの生き物大集合」で初めてオスのカピバラ1頭がお客様の前に登場しました。この時は、催事期間中のみでの展示でした。

年が明けて2008年1月、子年^{ねずみ}ということで1ヶ月間再び登場。期間中、お客様から手渡しで給餌をしていただく「ふれあい体験」も実施しました。カピバラの展示はどちらも大好評でした。そこで、常識をくつがえす巨大なネズミの仲間を目にし、アマゾンの生物の多様性を感じていただくことができましたらと、カピバラの常設展示が決まりました。

しずちゃん仲間入り

常設展示に向けて、メスも仲間に加わり、2頭となったカピバラに名前をつけることになりました。スタッフ一同話し合いの末、元々居たオスは「や

まちゃん」、新しく来たメスは「しずちゃん」、2頭そろって「南米キャンディーズ」に決定です。ちなみに、このときの体重は、やまちゃんは11.4kg、しずちゃんはその2倍以上の34.8kgもありました。

また、しずちゃんはとても神経質で、人に慣れていませんでした。掃除をするたびに逃げ回り、エサの時間も近寄ろうとしません。こちらを警戒しながらエサを食べる日々が続きました。しかし、常設展示では、「ふれあい体験」が始まります。お客様から差し出されたエサの牧草を恐がらず食べられるようにならなくてははいけません。そのため、少しずつ手渡しでリンゴや牧草を与えていき、人間への警戒心を解いていきました。

いざ、展示スペースへ

2008年3月20日、いよいよ公開初日です。それまで2頭を別々に飼育していましたが、これを期に同居させてみてはどうかと、同時に完成した広い展示スペースへ放ちました。最初のうちは慣れない環境に興味津々で、闘争もなく鼻をこすりつけてマーキングをしていました。しかし、しばらくして、突然しずちゃんがやまちゃんを追いかけ始めてしまいました。急いで引き離したので、大事には至りませんでした。2頭が仲良くなれなかったことが少し残念です。

今ではすっかり飼育場にも慣れました。しずちゃんも無事にふれあい体験デビューを果たし、お客様が差し出した牧草を毎日おいしそうに食べています。体を触られることにも慣れてきたようで、お客様にカピバラ独特の硬い毛並みを感じてもらえるようにもなりました。体も大きくなり、やま



ちゃんの体重は20kgを超え、しずちゃんは40kgになりました。カピバラは60kg以上になりますから、もっと大きくなっていきます。世界最大の名に恥じぬよう、これからの成長に期待したいと思います。



夏休みはカエルで決まり!

「カエルフェスタ2008」

村山

今年、2008年は、世界中で減少しつつある両生類に目を向けようとの目的で、IUCN(国際自然保護連合)とWAZA(世界動物園水族館協会)により「国際カエル年」と定められ、世界的なキャンペーンが展開されています。そこで、当館では、7月19日～8月31日の夏休み期間中、カエルに関連するイベントを数多く企画、運営しました。

イベント期間中は、昨年の夏よりも多くのお客様にご来館いただき、イベントに参加していただくことができました。参加賞のステッカーや、賞品の缶バッジ、Tシャツをうれしそうにスタッフに見せてくれる子供たちが印象的でした。このイベントを通じて、参加してくれた方々は、何を思い、何を学んでくれたでしょうか?カエルは何を食べるのかということ?カエルが世界中に4000種以上もいるということ?1種類でも多くカエルの名前を知り、カエルについて思い巡らせて頂けたとすれば、それだけで充分だと思います。生き物に目を向け、生き物の視点に立って何かを考える。それがはじめの一歩ではないでしょうか?その一歩を踏み出すきっかけを作ることが水族館の使命だと思います。

カエル体操

カエルお兄さんと一緒に体操しよう。カエルの泳ぎ方やエサの捕まえ方など、カエルを真似した体操です。「あ!へびだ!」のかけ声にみんな大パニック。はじめは照れていたお子さんも最後はいい汗かいてました。



カエル紙芝居

自転車にのった紙芝居屋さんが登場です。紙芝居のストーリーやイラストはすべて飼育スタッフのおはなし、ハプです。心温まる結末に誰もが笑顔を見せてくれました。



カエルふしぎ発見

カエルに関する4択問題に挑戦です。「スーパー田中くん」をうまく使えば、賞品のオリジナル缶バッジにぐっと近づきます。期間中、このクイズのためにご何度も来館される方もいらっしゃったほどの人気イベントでした。



ケロリンピック2008

館内を回りながら、カエルの生態にちなんだ種目に挑戦です。カエルみたいに壁に貼りついたり、メスのカエルの背中にしがみついたり...。お子さんの勇姿にご両親も感激です。



カエルカードバトルカ★エ★ル王

学習要素もしっかり盛り込まれた、当館のオリジナルカードバトルゲームです。やればやるほど生き物や、環境についてくわしくなれます。参加して下さった小学生たちは、夢中になって対戦してくれましたよ。



カエル検定

水族館クイズラリーにカエルバージョンが登場しました。水槽のカエルを見ながらクイズに答えて、自分で答え合わせしてみよう。カエルについてくわしくなれたかな?



カエルじゃんけん

フロッグマンか、カエル王子のどちらかと対戦。カエルはナメクジよりも強いけど、へびにはかきません。勝ち残った最後の一人には、当館のオリジナルTシャツをプレゼント。



カエル新種図鑑

「こんなカエルがいたらおもしろいになあ〜」というカエルを募集。個性あふれる自由な発想でいろいろなカエルが生まれました。



カエルでビンゴ

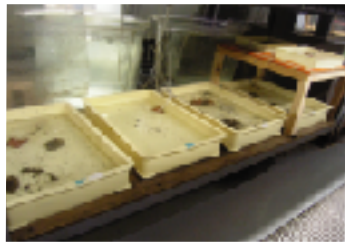
カエルだらけのビンゴ大会。そろったときは「ケロケロッ」と大きな声で鳴きましょう。炎天下で鳴きまわらず、最後の開催にもかかわらず、最後まで真剣な表情でビンゴ用紙に釘付けでした。



ヘイケボタルの飼育と展示

河合

ヘイケボタルは、米粒のように小さいことから、岐阜県では「コメボタル」とも呼ばれています。俳句や短歌などで詠まれるなど、人との関わりも深く、夏の風物詩として親しまれています。そんなホタルが光る姿を、手軽に子供たちに見せてあげたいという思い



から、平成18年6月に水族館近隣の水路でヘイケボタルの成虫を10匹ほど採集し、バックヤードでの飼育を始めることにしました。野外でのヘイケボタルは、夏に繁殖期を迎え産卵します。卵から孵った幼虫は水中生活を送り越冬し、翌年の夏ごろ成虫となります。しかし、飼育下では気温、水温を一定に保ち、一年中お客様にホタルの発光をお見せできるように、常に成虫を用意しています。バックヤードでの飼育は順調に進み、幼虫は平成19年6月から、成虫は今年の4月から一般公開することができました。なお、夜行性のホタルの仲間は、昼間に発光することはありません。そのため、照明時間を調節し、昼と夜を逆転させて飼育展示しています。これらの工夫で今の展示があるのです。かつて、ヘイケボタルは濃尾平野のいたるところに生息したと言われていました。しかし、圃場整備などにより生息地が減少してしまいました。また、ヘイケボタルは、お互いの光を頼りにペアを形成しますが、街灯などの人工光が、繁殖時のペアの形成を阻害するという報告もあります。さらに、近年では、無秩序な放流により遺伝子攪乱などの新たな問題も生じています。ヘイケボタルの光る姿を間近でご覧いただき、ヘイケボタルがなぜ減ってしまったのか、ホタルの減少を食い止めるには何ができるだろうか？皆様とともに考え、できることから始めていきたいと思ひます。

また、ヘイケボタルは、お互いの光を頼りにペアを形成しますが、街灯などの人工光が、繁殖時のペアの形成を阻害するという報告もあります。さらに、近年では、無秩序な放流により遺伝子攪乱などの新たな問題も生じています。ヘイケボタルの光る姿を間近でご覧いただき、ヘイケボタルがなぜ減ってしまったのか、ホタルの減少を食い止めるには何ができるだろうか？皆様とともに考え、できることから始めていきたいと思ひます。



干潟の採集は大変だ！！

嶋津



「干潟」とは潮の満ち引きによりできる河口の砂泥地帯のことです。川の upstream から流されてきた有機物が溜まりやすく、その有機物をエサとするカニのなかまやゴカイ、シジミや微生物など多くの生き物がすんでいます。これらの生き物たちの働きによって高い浄化能力を備えており、干潟は自然が作った浄化場とも言えます。

水族館では、トビハゼやカニなど干潟にすむ生き物たちの展示を行っています。6月中旬、木曾川河口付近の干潟へトビハゼやアシハラガニなどの採集に行きました。干潟採集には大きな困難がつきまといまふ。まず、足元がぬかるんで移動がとても大変なことです。加えて、炎天下では汗だくになります。辺り一面見渡す限りトビハゼやカニがたくさんいますが、足音が少しでもすると、みんなびっくりにして巣穴に入ってしまう。ちなみにクシャミをただけでも…。一度巣穴に入ると、警戒してなかなか出てきません。タモ網で追いかけても、トビハゼは、北京オリンピック金メダリストのポルトのようになりの速さで水面を走って逃げてしまいます。それではどうやって採集すればいいのか？答えは石のように気配を消して、巣穴から出てくるのを待ち伏せて、出てきた瞬間に捕まえるといった方法です。その様子はまるでカルタ取りのようです。ちなみにトビハゼは捕まえてからも油断が出来ません。バケツに入れても吸



盤状の腹ビレを器用に使って逃げられてしまいます。30匹近く採集しましたが、いつの間にか逃げ出してしまい、最終的には20匹程になってしまいました。近年干潟の多くは開発などによりその姿を消しています。そのため、干潟にしか生息しないトビハゼやカニなどのなかまが減ってきているのが現状です。今回採集した生き物を水族館で展示することにより、みなさまに干潟の生物を知っていただくとともに、干潟を取りまく現状に目を向けていただきたいと思います。



盤状の腹ビレを器用に使って逃げられてしまいます。30匹近く採集しましたが、いつの間にか逃げ出してしまい、最終的には20匹程になってしまいました。近年干潟の多くは開発などによりその姿を消しています。そのため、干潟にしか生息しないトビハゼやカニなどのなかまが減ってきているのが現状です。今回採集した生き物を水族館で展示することにより、みなさまに干潟の生物を知っていただくとともに、干潟を取りまく現状に目を向けていただきたいと思います。

盤状の腹ビレを器用に使って逃げられてしまいます。30匹近く採集しましたが、いつの間にか逃げ出してしまい、最終的には20匹程になってしまいました。近年干潟の多くは開発などによりその姿を消しています。そのため、干潟にしか生息しないトビハゼやカニなどのなかまが減ってきているのが現状です。今回採集した生き物を水族館で展示することにより、みなさまに干潟の生物を知っていただくとともに、干潟を取りまく現状に目を向けていただきたいと思います。

Vol.2

木曾川ワンド便り

国崎

前回は木曾川定期調査での四季による環境の変化や生物の推移についてお伝えしました。今回は川原のゴミについて触れることにします。

上流から運ばれてくるゴミには様々なものがあり、ワンド周辺にもそのいくつかを発見することができます。ビニール袋、ペットボトル、空き缶、釣り針、釣り糸、発泡スチロール、靴、なかにはバイクや冷蔵庫までが、水際や河畔林の根元に引っ掛かって放置されています。私たちは調査の度に拾えるだけの小さなゴミは持ち帰るようになっていますが、次に訪れた時には、また、元のゴミの量に戻っていることがよくあります。どこで、どのような状況でゴミが川に捨てられ、どうやってここまで来たのか考えてしまいます。プラスチックなどのゴミからは環境ホルモンなどの有害物質が流れ出す可能性があります。また、捨てられた釣り糸や釣り針を誤って飲み込んだり、体からませたりして鳥や魚などが死んでしまうこともあります。

ある調査の日、ワンド内でニホンイシガメを発見しました。カメは普通、人の気配を感じるとすぐに潜って逃げますが、なぜか一定の場所を泳ぐだけで逃げていきません。近づいてみると、エサの付いた釣り針を飲み込み、釣り糸が流木に絡み付いて動けなくなっていたのです。糸を切ってイシガメを放しましたが、おそらく厳しい自然界ではこの先、生きていくことは難しいでしょう。

人間が作り出したゴミは水辺の自然の一部となることは、決してありません。少しくらいいいだろうと安易な気持ちで川へポイ捨てしても、川の下流に行けば行くほどゴミは集結し、膨大な量になることを考えてほしいものです。



さわってみよう

作ってみよう

観察してみよう

考えてみよう

環境学習プログラム
平成20年4月から9月までの活動



アクア・スクール

毎月行っているアクア・トトぎふの教室。
2ヶ月ごとに内容が変わります。(事前申し込み制)

川の生き物たんけん

アクア・スクール一番の人気イベントです。水族館の裏を流れる新境川で、生き物採集をしました。初めて川に入る子も、昔よく魚とりをしていた大人も、みんな夢中になって網をふるいます。タモロコやモズガニ、コオニヤンマのヤゴなど、いろんなものがとれました。15cmほどもあるオイカワをつかまえた子もいましたよ。



つかまえた生物の観察です。



何が取れたかな？
見せて見せて！

夏休みのイベント

お泊りナイトツアー

お待ちせいたしました！要望の多かった水族館でのお泊りが、この夏ついに実現しました。

参加者は1回30名。飼育スタッフとご飯を食べたり、夜の水族館見学をしたりした後、アマゾン水槽の前でお泊りです。大きなビラルクーやシルバーアロワナを見ながら寝ました！暗闇に浮かぶ魚はとても神秘的なんです。興奮のあまり、あんまり眠れなかった人も？！



ときどきするね！
おやすみなさい。

ものづくりワークショップ

カエル工房

土日祝日に多目的ホールで開催している工作教室。
シーズンごとにテーマが変わります。(当日参加)

2008年は国際カエル年。ということで、カエルにちなんだいろんな工作をしました。「無事にカエルおまもり」、「カエルちゃん」、「ふわふわのカエルストラップ」、「カエルのうちわと江戸時代のおもちゃ、すぼんぼ」…。できあがった作品を嬉しそうに持って帰る子供たちの笑顔が、印象に強く残りました。みんな、上手にできたね！

カエルしょうせん。

表情豊かなカエルが
キュート！



一番人気だったおまもり。
カエルが透明な玉を
だっこしています。

みんなの疑問を解決!!

アクア・トトしつもんばこ

Q「魚にエサをあげるのは1日何回ですか？」

生き物によって違いますが、だいたい1日1回です。ワニのように、1ヶ月に3回だけの生き物もあります。エサやりは午前中に行うことが多いので、朝早く来ると生き物がエサを食べているところが見られますよ！



メコンオオナマズのエサやり風景。

Q「日本で一番大きな淡水魚はなんですか？」

北海道にすむイトウという魚で、1.5mにもなります。とってもデリケートな魚で、物音や人影に敏感です。成長が遅い上に、乱獲や生息地の変化などで、大きなものはあまり見られなくなってしまいました。



イトウの仲間です。

生き物自己紹介

アルダブラゾウガメ

こんにちは。私はコマチ。ここにいるカメの中で一番大きいのよ。

私たちの好きな食べ物は、草や木の葉っぱ、果物。

そう、草食性なのよ。こんな大きなこうらで、草で出来てるなんてすごいわね。

私は今だいたい60歳くらいかしら？

私たちは100年以上生きるのよ、まだまだ元気よー。

私たちがすんでいるのはインド洋の島々。

でもね、乱獲や環境の悪化で、

数が少なくなっちゃってるのよ。

最近ようやく10万頭くらいまで持ち直したけど、

まだまだ危機的な状況に変わりはないわー。



特別企画展 命のカプセル たまご展

【開催期間】平成20年3月20日[祝]～4月22日[火]

ふだんよく目にし、食べている、いろいろな「たまご」には、想像も付かないような生きるための戦略が隠されています。大きなたまご、小さなたまご、くっつくたまご、浮くたまごなど様々なたまごの大きさや形状には理由があります。合理的でむだのないたまごの世界は、知れば知るほど驚かされるばかりです。この「命のカプセル たまご展」では、水の中に産みつけられた魚類や両生類のたまごを紹介し、親がたまごに託した生き残り戦略と、小さな命の尊さに目をむけました。



魚とはまた一味違った方法で、水辺という環境に適応しています。

しかし、日本の高度経済成長期を境に、開発や水質汚染などにより、水生昆虫たちの数は激減し、今もその数は減少傾向にあります。

かつて、水田のあちこちで見ることができたタガメやゲンゴロウも今では幻の昆虫とまで言われるほどになってしまいました。今回の企画展では、そんな水生昆虫の世界の一部を紹介しました。

特別企画展 カエルのうたがきこえてくるよ

【開催期間】平成20年7月19日[土]～9月15日[祝]



カエルは、マスコットやキャラクターとして、世界中で愛されています。しかし、カエルを

含む両生類は、生息地の破壊や感染症により、世界的に減少の一途をたどっています。初夏、「田んぼ」の周りでは、カエルたちの大合唱が聞こえてきます。しかし、気がつくとカエルたちのうたが、何も聞こえなくなっていた…。こんな事が現実起こりうる可能性もあるのです。今年は、「2008国際カエル年」。この企画展をきっかけに、カエルや両生類について、

少しでも多くの方々に興味を持っていただければと思います。



特別企画展 アクア・トト ぎふ ども・いきもの学会

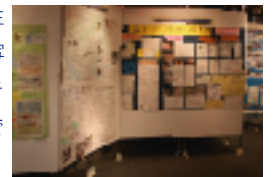
【開催期間】平成20年9月19日[金]～11月17日[月] (予定)



近年、身近な自然や生物への関心が高まり、学校の授業科目や、総合学習などで取り上げることが

多くなりました。そこで、今回の企画展は、「アクア・トト ぎふ ども・いきもの学会」と題し、児童、生徒らによる身近な自然の環境調査の報告をしていただくことにしました。

現在の自然環境は、生徒たちの目にどう写るのか。それぞれのテーマに独自の視点で迫ります。



特別企画展 むし研究所Ⅱ 水辺編 水生昆虫の世界

【開催期間】平成20年4月26日[土]～7月15日[火]



タッチングコーナー

私たちの身のまわりには様々な水辺があり、実に多くの生き物がくらしています。

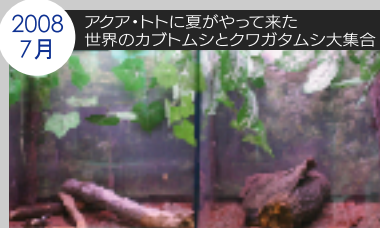
その中でも水生昆虫のなかまは、それぞれの生活環境に適した多種多様な体のつくりをしています。

マンスリー水槽

珍しい生物やテーマにちなんだ生物を月ごとに紹介する「マンスリー水槽」です。



サクラダイ、チェリーパルプなど



ヘラクレスオオカブト、パプアキンイロクワガタなど



ヤナギモ、バコパなど



ヘコアユ、グリーンバシリスクなど



ヒパカリ、ホウネンエビなど



ペーシュカショーロ、オイランヨウジなど

10月「君の瞳に恋してる?～魅力的な瞳をもつ魚たち～」10月10日は目の日です。そこで10月は、特徴のある目をもつ魚を紹介します。ヨツメウオ、アカメなど
 これからのマンスリー水槽 11月「ふしぎな皮ふのおはなし」11月12日の皮ふの日にちなみ、特徴的な皮ふをもつ魚をご紹介します。ミナミハコフグ、トビハゼのなかまなど
 12月「聖夜に天使が舞い降りた～アクア・トトのクリスマス～」今年も色とりどりの魚たちが幻想的に水槽を演出します。エンゼルフィッシュなど



飼育なるほど豆知識

【開催期間】平成20年4月～

飼育スタッフが企画、監修した無料ガイドペーパーを館内に設置しました。水族館の生き物や、展示の工夫についてわかりやすく解説しています。また、水族館1階のショップ「FISH TANK」では、専用のオリジナルクリアファイルも販売しています。はじめは「展示の工夫編 No1～8」。全部集めて水族館にくわしくなる。次のシリーズもお楽しみに。



アクア・トトのサイエンスカフェ「フログカフェ」開催

今年は国際カエル年です。毎月第4日曜日はアクア・トトの「カエルの日」。カエルについての疑問や知りたいことなど、コーヒ一片手におしゃべりしながら学べます。



第1回目「水族館のカエル」平成20年5月25日[日]開催
当館職員2名が講師を担当し、水族館における両生類の飼育展示の工夫や保護活動、また野外調査手法の紹介などについてお話ししました。約30名の参加があり、興味をもって聞いていただくことができました。

第2回目「岐阜県のカエル」平成20年6月22日[日]開催
岐阜県立岐阜高等学校の教諭で県野生生物保護推進員の高木雅紀先生をお招きし、「岐阜県のカエル」というテーマで、県内のカエルや両生類の現状などについてお話しいただきました。約20名の参加があり、終了後も参加者から質問が多数寄せられおおいに盛り上がりしました。



1日館長 平成20年7月27日[日]

今年で4回目となった「1日館長」体験。今回は、岐阜県中津川市にお住まいの小学4年生の松浦美菜さんに実施いただきました。引継式では、堀館長から「1日館長」の任命証とたすきを受け、バックヤードの確認、アシカショーでの挨拶やお客様のお出迎えなど、少し緊張しながらも、予定されていた業務をしっかりと実施できました。とって



もかわいらしく、ほほえましい館長さんでしたよ。

写生大会表彰式 平成20年7月26日[土]

毎年春に行われる写生大会での入選の皆様をお招きし、夏休みに表彰式を実施しました。堀館長から、出席の園

児・児童・生徒の皆さんにお一人ずつ賞状と記念品が手渡されました。館内では入選作品も展示を開始し、作品展前でご家族皆様と記念撮影をしていらっしゃる姿が印象的でした。入選作品をご覧になった来館中の皆様からは、「みんな上手だね」など、声が聞こえてきました。



岐阜市科学館にサカサナマズを出張展示

平成20年7月25日[金]～8月31日[日]

岐阜市科学館で開催された夏の特別展「ピラミッド・サイエンス」に、当館のシノドンティス・パテンソダを展示しました。シノドンティス・パテンソダはナイル川に生息するサカサナマズのなかまです。古代壁画などに描かれていたことからこの魚が選ばれました。科学館からの依頼を受け、当館で初の出張展示となりました。



開館4周年「小学校6年生までのお子さん無料」

平成20年7月13日[日]、14日[月]

敬老の日「65歳以上のおじいさん・おばあさん無料」

平成20年9月13日[土]～15日[祝]

日頃の感謝の気持ちを込め、開館4周年記念として7月13日(日)・14日(月)には小学生までのお子さんを、敬老の日になみ、9月13日(土)・14日(日)・15日(祝)には65歳以上の方を対象に、無料にてご入館いただきました。いずれの日も大変多くのお客様にご利用いただき、館内各所活気あふれていました。初めてのご来館の方も多く、水族館のことを知っていただけるきっかけとなり、次回もお越しいただければと願っています。皆さんの楽しそうな表情を垣間見ると、地域交流拠点の位置づけでもある当施設の役割を改めて感じました。

ご来館いただき、ありがとうございます。

携帯サイト・メールマガジンのご案内

水族館のイベントのご案内、飼育日記、各種プログラムのご案内等の情報を、メールで定期的に送付しています。登録手順は下記の通りです。ぜひご利用ください。

アクア・トト ぎふホームページにアクセス
<http://aquatotto.com>

メールマガジンの登録は

「Web会員募集中!!」ボタンをクリック
順序に従ってWeb会員に登録

「メールマガジン」をクリック
順序に従ってメールマガジン会員登録

携帯サイトへのアクセスは

携帯用QRコードを読みとりアクセス!!
<http://aquatotto.com/k>
を直接入力して、アクセス!!



主な出来事

【平成20年4月1日～9月30日】

	式典	企画展	学習プログラム
4月	3.15～5.11	第53回中部ブロック動物園水族館共生コンクール「春の写生大会」	
	3.20～4.22	企画展「命のカプセル たまご展」	
	3.20～4.20	2008年国際カエル年 特別企画「カエル写真展」	
	4.1～31	マンズリー水槽「さくら!さくら!咲くLOVE!!」	
	4.6	アクア・スクール「ザリガニつり大作戦」	
	4.20	アクア・スクール「プランクトン模型をつくろう」	
5月	4.26～7.15	企画展「むし研究所～水辺編～ 水生昆虫の世界」	
	4.26～5.6	GW特別イベント「親子で楽しむふれあい水族館」	
	4.26～5.6	「海洋堂フィギュア展」	
	5.1～31	マンズリー水槽「水の森」	
	5.11	アクア・スクール「ザリガニつり大作戦」	
	5.18	アクア・スクール「プランクトン模型をつくろう」	
6月	5.25	アクア・トト ぎふのサイエンスカフェ「第1回フログカフェ」	
	5.31～7.13土日祝	ものづくりワークショップ「おさかな風鈴をつくろう」	
	6.1～30	マンズリー水槽「田んぼにくらす生き物たち」	
	6.1	アクア・スクール「川の生き物たんけん」	
	6.15	アクア・スクール「川の生き物調査隊」	
	6.21～7.7	七夕イベント「お魚短冊に願いを込めて」	
7月	6.22	水族館講座「大人の飼育係体験」	
	6.22	アクア・トト ぎふのサイエンスカフェ「第2回フログカフェ」	
	7.1～31	マンズリー水槽「アクア・トトに夏がやってきました カブトムシ・クワガタムシ大集合」	
	7.19	水族館ナイトツアー	
	7.15	開館4周年記念イベント	
	7.19～8.31	「カエルフェスタ2008」開催	
8月	7.19～9.15	企画展「カエルのうたがきこえてくるよ」	
	7.26	水族館ナイトツアー	
	7.26	第53回中部ブロック動物園水族館共生コンクール「春の写生大会」表彰式	
	7.27	サマースクール「君も飼育係になってみないか?」	
	7.27	「1日館長」開催	
	7.19～8.8土日祝	ものづくりワークショップ「カエルのジオラマをつくろう!」	
9月	8.1～31	マンズリー水槽「がんばれ日本!めざせ金メダル!」	
	8.2	水族館ナイトツアー	
	8.7	夏休み特別版「自由研究をアクア・トトで」	
	8.9・10	「お泊りナイトツアー」開催	
	8.9～17	ものづくりワークショップ「カエル工房」	
	8.10	サマースクール「君も飼育係になってみないか?」	
9月	8.18～31	ものづくりワークショップ「カエルのパーバウイトをつくろう!」	
	8.20	夏休み特別版「自由研究をアクア・トトで」	
	8.23・24	「お泊りナイトツアー」開催	
	8.24	サマースクール「君も飼育係になってみないか?」	
	8.30	水族館ナイトツアー	
	9.1～30	マンズリー水槽「食いしん魚!パンザイ!	
9.6～28土日祝	ものづくりワークショップ「ボンポン船をつくろう」		
9月	9.7	アクア・スクール「川の生き物たんけん」	
	9.13～15	敬老の日イベント	
	9.19～11.17	企画展「アクア・トト ぎふ こども・いきもの学会」	
	9.21	アクア・スクール「川の生き物調査隊」	
9.25	第二回動物園祭		



アクセス情報



東海北陸自動車道

「川島PA・ハイウェイオアシス」よりすぐ、「一宮木曾川IC」出口から車で約10分、「岐阜各務原IC」出口から車で約10分。一般道からもお越しいただけます。駐車場無料。

鉄道・バス

JR「岐阜駅」・名鉄「名鉄岐阜駅」より岐阜バス川島松倉行き「川島笠田」下車徒歩約15分（土日祝は「河川環境楽園」停まで乗り入れる便もあります）、JR「那加駅」・名鉄「新那加駅」から、「かかみがはらふれあいバス」利用、名鉄「笠松駅」下車タクシー利用、など。

※公共交通機関ご利用の場合は、事前にお時間等ご照会ください。

入館料金（税込）

区分	個人		一般団体	区分	学校団体
	1回券	年間パスポート	20人以上		
大人	1,400円	2,800円	1,120円	大学生	1,000円
中学生・高校生	1,100円	2,200円	900円	高校生	850円
小学生	750円	1,500円	600円	中学生	520円
幼児(3歳以上)	370円	740円	300円	小学生	420円
				保育園・幼稚園児	260円
				園児付添保護者	1,000円

※障がい者手帳（付添者1名を含む）をお持ちの方は、個人1回券がそれぞれ半額となります。
 ※65歳以上で年齢を証明するものをお持ちの方は、個人1回券が1,260円となります。
 ※年間パスポートの有効期間は、発行日から1年間となります。

開館時間 午前9時30分～午後6時まで（最終入館は午後5時）

休館日 無休 ※ただし、臨時休館させていただく場合がございます。詳しくは水族館までお問い合わせください。

 **アクア・トトぎふ**
岐阜県世界淡水魚園水族館
 〒501-6021 岐阜県各務原市川島笠田町1453 河川環境楽園内
 TEL 0586-89-8200 FAX 0586-89-8201

<http://aquatotto.com>